

たんぽぽ

つぎは

NO.3

一泊社会体験に行ってきました☆

～ IN 浜名湖 館山寺温泉 ～

今年度は静岡県浜松市にある館山寺温泉「かんざんじ荘」に行ってきました。

★ 一日目 ★

浜松うなぎパイファクトリーへ行きました。

甘～い香りのする中、うなぎパイが出来るまでの工程を見学しました。試食をたくさんしたチーム、2階の高級喫茶でゆっくりとお茶をしたチームなどに別れました。見学の後は、たくさんの種類の中から、じっくりお土産を選んで買いました♪



旅館では浜名湖ならではのご馳走がずらりと並び、皆で美味しくいただきました。お風呂はバリアフリーで、オーシャンビューだったので、浜名湖の景色を一望しながら、ゆっくりと満喫することができました。

★ 二日目 ★

二日目旅館を出発し、浜名湖パルパルへ！オルゴールミュージアムでは特別にオルゴールの歯車を回して素敵な音色を聴く事ができたり、館山寺を一望できるロープウェイや観覧車に乗車、また絶叫マシーンを体験しました。



「来年の宿泊はどこになるのかな??」と帰りの車の中では早くも来年の一泊社会体験を楽しみにするおしゃべりに花が咲いていました。

ボランティア募集のお知らせ

《わたしたちと活動に参加してみませんか?》

散歩・缶つぶしなどの簡単な作業・ビーズやステンシルを使っの文化活動
たんぽぽでの畑作業・お菓子作りや手芸が好きな方・音楽演奏をしていただけ
る方、お待ちしております♡

連絡先：四日市市障害者自立支援施設 たんぽぽ ☎059-322-5567



新★人★紹★介

10月よりお世話になってい
る、山崎尚美です。
早くみなさんの顔と名前を
覚えていきたいと思います。
よろしくお願いします。

山崎尚美です。

読書とチョコレートが大好きで、あがり症の
37才です。10月より2グループでお世話にな
っています。

毎日新しい事にチャレンジしています。アタリマ
じの毎日です。

これから時間をかけて、利用者さんの事を
じっくり知って、いっしょに楽しく暮らす
関係が築けていきたいと思います。

皆さん色々教えてください。

よろしくお願いします。



障害者自立支援施設たんぽぽ

〒510-0943

三重県四日市市西日野町

4070-1

電話 059-322-5567

FAX 059-321-8561

Eメール

tanpopo@m5.cty-net.ne.jp

担当 成瀬

2010年12月発行

少し早いですが、皆様よいお年を！

今年も残すところ、あとわずか・・・最近とく
に「一年が過ぎるのが早い」と、感じています。
「また、♪今年の汚れ、今年の中に♪の時期
か・・・」と思う反面、イベント好きな私として
は、なんだかワクワクする大好きな季節の到来
です。買い物に出掛けると、クリスマススケー
キや、おせち料理のサンプルが並んでいて、なぜ
だか慌ただしく急かされる感じがします。「あれも
したい！これもしたくない！」と、気持ち焦
って忙しいけれど、年末の予定を考えてワクワク
している自分に、ちよつと酔っています。

編集後記

《お茶会》

たんぼぼの秋は・・・「栗狩り」～「栗きんとん」づくり～「お茶会」と流れていきます。

今年で4回目となった「お茶会」。たんぼぼ前の芝生広場で野点を楽しんでいただき、施設開放を行い、地域の方々に施設への理解を深めていただくという目的でスタートしました。

松尾流のお茶の先生方による野点、琴の演奏は生田流宮城派の先生方、そして館内では池坊の先生による生け花教室とたくさんの方々の御協力で「お茶会」を行いました。

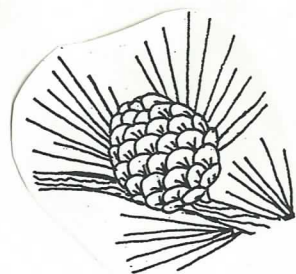
利用者は普段味わえない野点の雰囲気緊張しながら「お茶」のお運びをします。自分たちで作った自慢の「極上栗きんとん」をお菓子として差し出す時の表情は、みんな生き生きとしています。

「おいしいね」と声をかけられた利用者は、嬉しそうに「はい、がんばって作ったよ」と返答していました。



休憩コーナーでは作りたてのポップコーンに好みの味付けをしていただき、ほっと一息しながら館内で利用者と団欒を楽しんでいただきました。

今回の280個の「極上栗きんとん」はすべてたくさんの地域の方々に味わっていただけたことをうれしく思います。



最後に、「お茶会」開催にあたってはたくさんの方々のご協力を頂いたことを本当にうれしく思っています。施設だけではできない大きな行事も地域の皆様と一緒にやり切れることを今年も実感させていただきました。ご協力いただいた皆様、訪問してくださった皆様ありがとうございました。



館内では訪問して下さった方々が「生け花教室」に参加していただき、季節の花を楽しみながら懐かしい気持ちで利用者と一緒に生け花を楽しんでいただけました。

また、車椅子体験コーナーや紙すきはがき体験コーナーでは体験を楽しんだり、世界に一枚だけのオリジナルはがき作りを楽しんでいただきました。普段の作業活動で行っているはがき作りですが、利用者の手馴れた様子に感心されたり、拍手をもらったり！！ちょっとドキドキのひとつときでした。



地域の皆様に 支えられ・・・



栗の木林では、「四郷栗の木林を作る会」の皆様をはじめ、フリースクールの学生の方々のご協力を頂きました。

高い栗の木を揺すって、実を落としてくださり、火バサミで一つ一つ拾っていきます。「いたたー」といがをさわらないように上手に拾えるようになりました。

山道でも踏ん張って歩きながら、「あつた、あつた」と大喜び！手に持った袋一杯の栗に大満足でした。

この日収穫させて頂いた栗は30kgもありました。この栗を使って、地域の方々と一緒に「栗きんとん」を作ります。「四郷栗の木林を作る会」の皆様、ありがとうございました。

《栗がり》

「四郷栗の木林を作る会」の皆様のご好意により、南部丘陵公園栗の木林にて、「栗狩り」を体験させていただきました。最初にお招きをいただいてから12年が経ち、毎年のお楽しみ行事となりました。

「栗狩りにきた～い」という利用者の思いを大切に、元気に歩ける方も、手つなぎをして歩く方も、車椅子の方も「栗狩り」にチャレンジしました。



《栗きんとんづくり》



今年で4回目となった「栗きんとん」づくり！！収穫させて頂いた栗を地域の皆さんにも味わっていただきたいという思いでスタートし、四郷地区の婦人会や施設ボランティアの皆様と一緒に「栗きんとん」づくりを計画してきました。

30kgという大量の栗を大鍋で茹で上げ、栗を半分に切って、小さなスプーンで栗の実を取り出していきます。渋皮が入らないように、ゆっくりていねいに……。栗の実を全部取り出したら裏ごしをして、少々のお砂糖でつなぎをつけながら火にかけます。しっとりとしてきたら、布巾でしぼり、型をつけて出来上がり！！

今年は猛暑の影響で栗が不作という声も聞いたのですが、皆様の暖かいご配慮により、大量の栗を頂き、なんと！！280個の栗きんとんが完成、栗100%の「極上栗きんとん」となりました。

食べた一い気持ちをぐっと我慢をし、「極上栗きんとん」は「お茶会」のお楽しみ、お楽しみです。ご協力をいただきました地域の皆様、ボランティアの皆様ありがとうございました。

